

第160期

日東紡 株主通信

2020年4月1日 ～ 2020年9月30日

- ◆ 株主の皆様へ
- ◆ 事業紹介
- ◆ トピックス
- ◆ 財務ハイライト(連結)
- ◆ 財務諸表(連結)



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに当社グループ第160期 第2四半期（2020年4月1日から2020年9月30日まで）の業績をご報告申し上げます。

コロナ禍により事業環境は厳しい状況が続いておりますが、産業によっては回復の兆しも見えはじめております。当社グループにおいては、火災のあった福島第2工場が9月中旬に復旧し、高付加価値品の生産に注力するとともに、更なる設備増強も計画通り推進し、事業基盤の強化に努めてまいります。

株主の皆様には引き続き倍旧のご支援とご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。



取締役 代表執行役社長 辻 裕 一

■ 当第2四半期（2020年4月1日から9月30日まで）の業績

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた緊急事態宣言の発令により経済活動が大幅な制限を受け、緊急事態宣言解除後は回復がみられるものの、そのスピードは緩やかで、依然として厳しい状況が続いております。世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から回復基調にありますが、新型コロナウイルス感染症拡大の第二波の到来や、貿易摩擦や香港問題を巡る米中対立の深刻化により、先行きの不透明感が継続しております。

このような環境の下、当社グループの各事業セグメントに新型コロナウイルス感染症拡大による影響が現れています。また、本年7月に発生した福島第2工場の火災により、機能材セグメントにおけるスペシャルガラス・クロスが生産が落ち込みました。

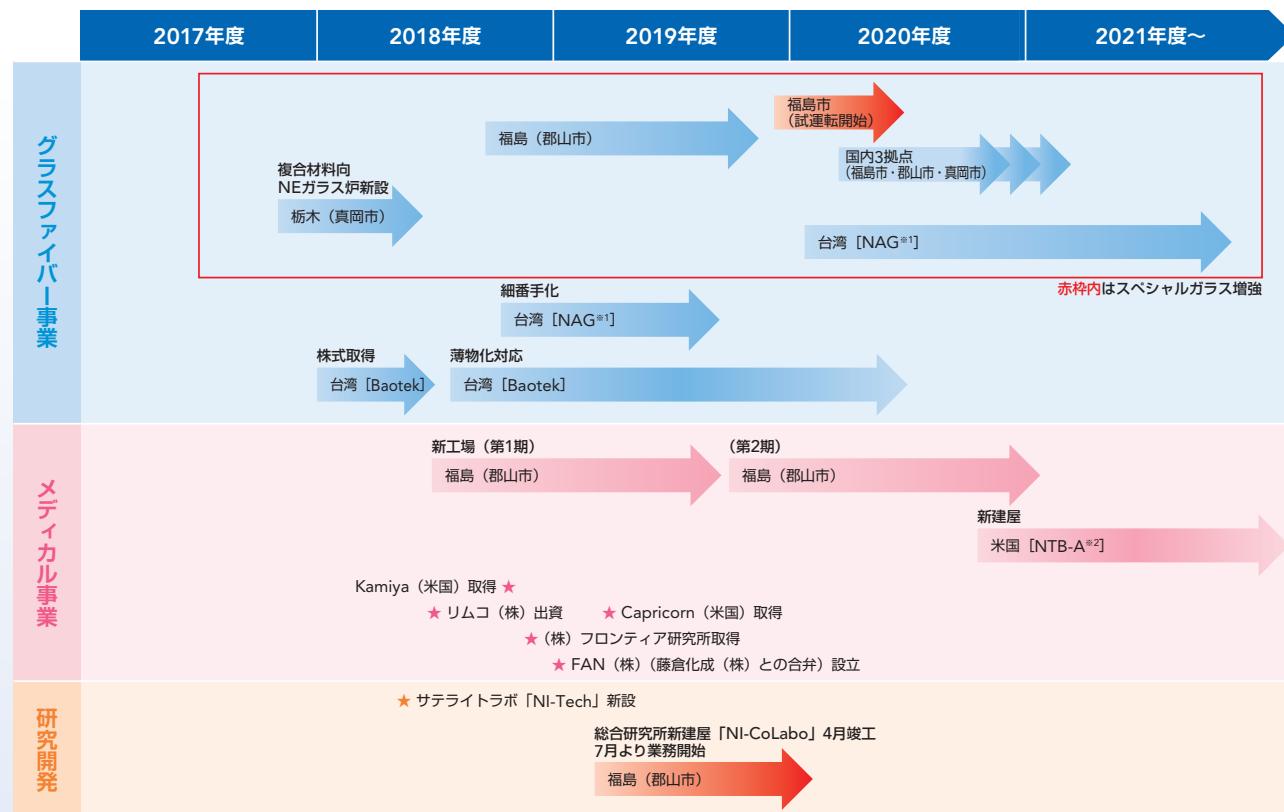
この結果、連結売上高は38,280百万円（前年同期比10.5%の減収）、営業利益は2,904百万円（前年同期比14.4%の減益）、経常利益は2,818百万円（前年同期比16.9%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,788百万円（前年同期比325.5%の増益）になりました。

中期経営計画《Go for Next 100》の進捗

今中期経営計画では高付加価値化の推進と研究開発の強化を重点施策に掲げており、日東紡グループの優位性を一層強化すべく、今年度は以下の取り組みを行っております。

グラスファイバー事業では、5G（第5世代通信技術）の進展に向け、電子材料向けスペシャルガラスの溶融炉を福島工場に新設し、試運転を始めました。

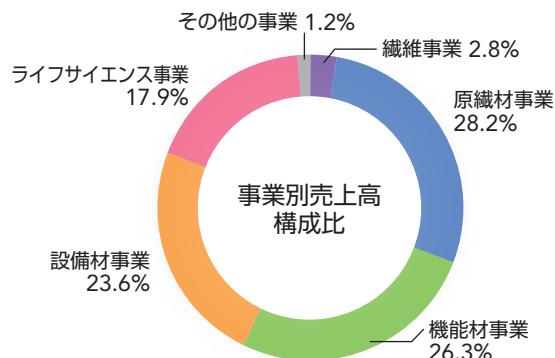
また、オープンで快適な研究環境を整えるべく、福島県郡山市に総合研究所の新建屋「NI-CoLabo」が4月に竣工し、7月より業務を開始しました。



※1 NITTOBO ASIA Glass Fiber Co., Ltd. ※2 Nittobo America Inc.

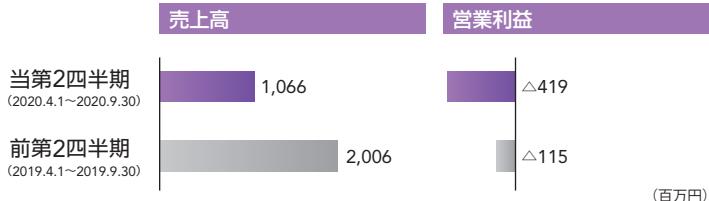
当第2四半期 事業セグメント別業績

事業セグメント別の売上構成比は右グラフの通りです。また、当第2四半期の事業セグメント別の売上高、営業利益は以下の通りです。



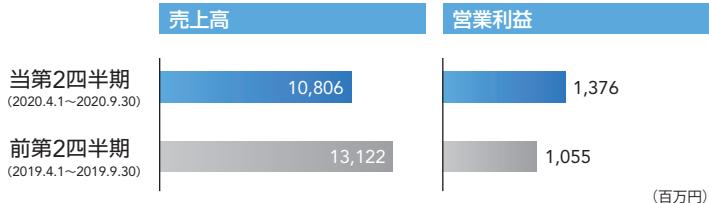
繊維事業

繊維事業では、新型コロナウイルス感染症拡大による百貨店等の営業自粛の影響、新しい生活様式による衣料品の消費マインド低下により売上高が大きく減少しました。



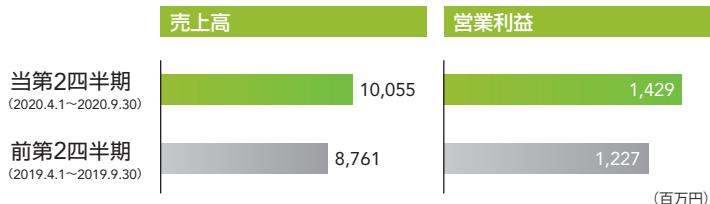
原織材事業

原織材事業では、電子材料向けスペシャルガラスが伸長した一方、汎用品の電子材料向けヤーン、強化プラスチック用途の複合材は非常に厳しい状況が続いています。



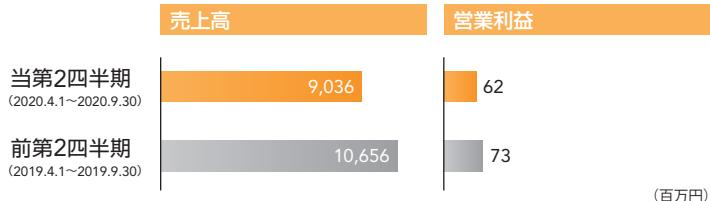
機能材事業

機能材事業では、福島第2工場で本年7月に発生した火災の影響を受けましたが、新溶融炉での増産により、電子材料向けスペシャルガラス・クロスの販売が増加しました。



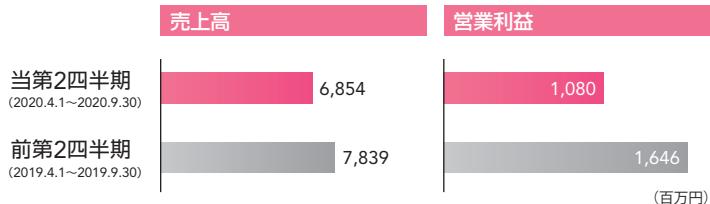
設備材事業

設備材事業では、前第1四半期の大型修繕による損益悪化が解消されましたが、設備・建設資材向けガラスクロス、住宅向け断熱材の販売が減少しました。



ライフサイエンス事業

ライフサイエンス事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による通院控えや企業・学校等の定期健康診断の延期が続いていることから、収益が悪化しました。



III 布マスク用接着芯地「MSK3000」を販売開始

繊維事業は、安心して布マスクに接着芯地をご使用いただけるように、エコテックス®スタンダード100の中でもっとも厳しい基準であるクラス1（乳幼児を対象とした製品としての基準）を取得した布マスク用接着芯地「MSK3000」の販売を開始しました。

エコテックス®スタンダード100は350を超える有害化学物質が対象となる厳しい分析試験にクリアした製品だけに与えられる、世界最高水準の安全な繊維製品の認証規格です。

布製マスクは洗濯して繰り返し使用できる反面、立体形状にするのが難しく、洗濯すると型崩れする場合がありますが、接着芯地を使用することにより大幅に解消できます。また、縫製の容易さも大幅に向上することから、マスク製造企業向けだけではなく家庭でマスクを作成する際の材料として手芸店等で広く販売しています。



左上：芯地あり 洗濯前
左下：芯地あり 洗濯後

右上：芯地なし 洗濯前
右下：芯地なし 洗濯後

III ニットービバレッジがバイオマス由来成分を含むPETボトルを製造開始

ニットービバレッジは、バイオマス由来成分を含むPETボトルの製造を開始し、ニットービバレッジの新品「つづけるプラス カラダのための緑茶」「つづけるプラス カラダのための黒烏龍茶」（2020年9月発売。いずれも機能性表示食品）の容器として採用しています。また、製造委託を受けOEMとして製造する商品への使用も可能です。

製造を開始したPETボトルは、植物由来成分（バイオマス）を10～30%含む樹脂を原料としたボトルで、石油由来のPETボトルと物質としての違いはないため、同様に回収してリサイクルすることが可能です。植物由来の資源は、植物が成長過程で吸収した二酸化炭素の吸収量と焼却時に発生する二酸化炭素の排出量が相殺され、実質的な大気中の二酸化炭素の量に影響を与えない、環境にやさしい資源です。バイオマスを使用する分、石油資源の使用量も減らすことができます。



III 新型コロナウイルスへの対策

日東紡グループは、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、従業員およびお取引先の安全確保を最優先に対応しています。全社挙げての対応が必要との認識から、代表執行役社長を本部長とする「新型コロナウイルスに関する対策本部」を設置し、グループ全体の感染予防体制の一層の強化を図っています。東京本部・大阪支店・都市部の営業所では、2020年3月以降、従業員に在宅勤務や時差出勤を推奨しています。全国の工場、子会社においてもマスク着用やアルコール消毒を徹底し、感染防止に注力しています。

また、BCPの観点からサプライチェーンの見直し等の対策も進めています。



	時期	対策
グループ全社	2020年1月	「新型コロナウイルスによる肺炎の対応について」通達
	2020年4月～	「新型コロナウイルスに関する対策本部」の設置
東京本部等、工場以外の都市部拠点	2020年3月～6月上旬	原則としてリモートワーク（出社率2割程度）
	2020年6月上旬～9月末	原則週3日のリモートワーク（出社率4割程度）
	2020年10月～	原則週2日のリモートワーク（出社率6割程度）
工場	2020年2月～順次	入場時の消毒、食事の際の席の間引き、休憩室・更衣室等の密の回避等、感染予防の徹底

III 日東紡グループ統合報告書2020を発行しました

ステークホルダーの皆様へ日東紡グループの中長期的な価値創造の仕組みについて一層のご理解をいただけるよう、財務情報とCSRを含む非財務情報をまとめた日東紡グループ統合報告書2020を発行しました。

本報告書は、当社ウェブサイトよりダウンロードいただけます。

<https://www.nittobo.co.jp/>



■ 第2四半期累計期間 ■ 通期

売上高



営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



連結貸借対照表（要旨）

(百万円)

科目	当第2四半期 連結会計期間末 2020年9月30日	前期末 2020年3月31日
(資産の部)		
流動資産	91,532	80,899
現金及び預金	35,157	22,874
受取手形及び売掛金	21,788	25,164
たな卸資産	32,297	29,365
その他	2,289	3,494
固定資産	89,226	91,925
有形固定資産	65,976	63,292
建物及び構築物	17,964	15,851
機械装置及び運搬具	24,532	22,935
土地	14,969	15,512
その他	8,510	8,993
無形固定資産	2,598	2,705
投資その他の資産	20,652	25,927
投資有価証券	14,324	21,404
その他	6,328	4,523
資産合計	180,759	172,824

(百万円)

科目	当第2四半期 連結会計期間末 2020年9月30日	前期末 2020年3月31日
(負債の部)		
流動負債	31,140	29,808
支払手形及び買掛金	5,704	6,290
短期借入金及び 1年内返済予定の長期借入金	12,689	12,855
その他	12,746	10,662
固定負債	46,520	44,311
社債及び長期借入金	27,351	24,975
退職給付に係る負債	9,366	9,887
その他	9,802	9,449
負債合計	77,660	74,120
(純資産の部)		
株主資本	99,571	91,757
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	19,037	19,037
利益剰余金	63,393	55,574
自己株式	△2,558	△2,554
その他の包括利益累計額	△1,621	1,897
その他有価証券評価差額金	347	3,998
為替換算調整勘定	91	117
退職給付に係る調整累計額	△2,060	△2,219
非支配株主持分	5,149	5,049
純資産合計	103,099	98,704
負債純資産合計	180,759	172,824

連結損益計算書（要旨）

(百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 2020年4月1日～ 2020年9月30日	前第2四半期 連結累計期間 2019年4月1日～ 2019年9月30日
売上高	38,280	42,762
売上原価	25,589	29,324
売上総利益	12,690	13,437
販売費及び一般管理費	9,786	10,043
営業利益	2,904	3,394
営業外収益	381	538
営業外費用	467	541
経常利益	2,818	3,391
特別利益	11,174	275
特別損失	1,762	744
税金等調整前四半期純利益	12,229	2,923
法人税等	3,342	800
四半期純利益	8,886	2,122
非支配株主に帰属する四半期純利益	98	56
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,788	2,065

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

(百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 2020年4月1日～ 2020年9月30日	前第2四半期 連結累計期間 2019年4月1日～ 2019年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,370	4,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,070	△10,983
財務活動によるキャッシュ・フロー	935	15,875
現金及び現金同等物に係る換算差額	△75	△109
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	12,301	9,564
現金及び現金同等物の期首残高	22,695	16,145
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額	—	152
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,997	25,861

● 企業詳細

社名	日東紡（登記名：日東紡績株式会社）
本店所在地	福島県福島市郷野目字東1番地
本部所在地	〒102-8489 東京都千代田区麹町二丁目4番地1
創業年月日	明治31年 2月 郡山絹糸紡績株式会社（郡山）設立 大正 7年 4月 福島精練製糸株式会社（福島）設立 大正12年 4月 日東紡績株式会社創立
資本金	196億円
従業員	（連結）2,690名 （単体）830名（2020年3月31日現在）
ホームページ	https://www.nittobo.co.jp

● 主な営業所・工場・研究所等

大阪支店	〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋4-3-10 （日生伏見町ビル新館）
名古屋支店	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-14-21 （円山ニッセイビル）
福島工場	〒960-8581 福島県福島市郷野目字東1
福島第2工場	〒960-2154 福島県福島市佐倉下一本杉20
富久山事業センター	〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1
新潟事業センター	〒950-0065 新潟県新潟市東区東新町6-50
泊事業センター	〒939-0744 富山県下新川郡朝日町平柳500
伊丹生産センター	〒664-8501 兵庫県伊丹市桑津1-6-1
ファイバー研究開発センター（福島工場内）	
メディカル研究開発センター（富久山事業センター内）	
サテライトラボ NI-Tech	〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-14 （ナノ医療イノベーションセンター3階3108号室）

● 連結子会社

（2020年9月30日現在）

（株）日東紡インターライニング	ニッターボー新潟（株）
日東グラスファイバー工業（株）	富士ファイバーグラス（株）
日東グラステックス（株）	NITTOBO ASIA Glass Fiber Co., Ltd.
Baotek Industrial Materials Ltd.	（株）双洋
（株）日東紡テクノ	パラマウント硝子工業（株）
ニッターボーメディカル（株）	Nittobo America Inc.
ニッタービバレッジ（株）	日東紡エコロジー（株）

その他8社

● 取締役

（2020年6月25日現在）

取締役	辻 裕一
取締役	西 坂 豊 志
取締役	野 崎 有
社外取締役	尾 内 正 道
社外取締役	藤 重 貞 慶
社外取締役	影 近 博
社外取締役	内 藤 亜 雅 沙

● 執行役

（2020年6月25日現在）

代表執行役社長	辻 裕一*
常務執行役	竹 内 実
常務執行役	多 田 弘 行
常務執行役	五十嵐 和 彦
常務執行役	畑 中 英 之
執行役	榮 達 雄
執行役	松 永 隆 延
執行役	須 釜 裕 司
執行役	梶 田 明 正
執行役	梶 川 浩 希
執行役	林 寿 信
執行役	畑 中 克 哉

※は取締役兼務

● 技 監

（2020年6月25日現在）

上 席 技 監	前 山 茂
技 監	今 野 敏 裕
技 監	石 原 英 幹

株式情報

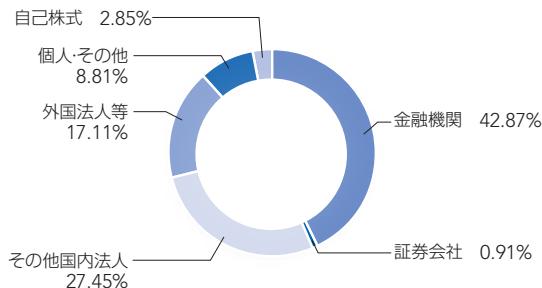
● 株式の状況

(2020年9月30日現在)

発行済株式総数	39,935,512株
株主数	8,985名

● 所有者別分布状況

(2020年9月30日現在)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
公告方法	当社ウェブサイト内の下記アドレスに掲載します。 https://www.nittobo.co.jp/ ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場取引所	東京証券取引所市場第一部（証券コード3110）
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先 電話お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝休日を除く9:00~17:00)

※詳細は当社のホームページ (<https://www.nittobo.co.jp/>) をご参照ください。

日東紡績株式会社

東京本部 〒102-8489 東京都千代田区麹町二丁目4番地1

● 大株主

(2020年9月30日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社日本カストディ銀行（信託口）*2	3,218	8.30
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,190	8.22
住友不動産株式会社	2,383	6.14
日本生命保険相互会社	1,614	4.16
第一生命保険株式会社	1,316	3.39
ユニゾホールディングス株式会社	1,113	2.87
住友生命保険相互会社	1,082	2.79
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,033	2.66
エア・ウォーター株式会社	997	2.57
セントラル硝子株式会社	948	2.44

※1. 持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

※2. 2020年7月27日付で日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社から社名を変更しました。

● 株式事務に関するご案内

お問合せ内容	お問合せ先
支払期間経過後の配当金について	みずほ信託銀行株式会社 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝休日を除く9:00~17:00)
氏名・住所 変更等	口座を開設されている証券会社等 ※口座を開設されていない方は、上記 みずほ信託銀行株式会社
配当金受領 方法の変更	

※特別口座では、単元未満株式以外の売却を行うことはできません。
また、単元株式を売却するには、証券会社にお取引口座を開設し、特別口座から株式を振り替えるお手続きが必要です。